



久しぶりだね

与板地域勤労青少年ホームで成人式。新成人79人が久しぶりに会う仲間たちとの再会を笑顔で喜んでいました。(8月15日)



お～、くすぐってえ～!

寺泊水族博物館で、人の古くなった皮膚を食べてくれる不思議な“ドクターフィッシュ”ことガラ・ルファを公開中。恐る恐る水槽に手を入れた子どもたちは、みんなにっこり。(8月1日 取材/市民リポーター・遠藤幸明さん)



ゴクゴク、お味はどう?!

地域の名所や魅力を再発見する「なかのしま探検隊」。参加者は特産・大口れんこんの葉から飲み物を吸う「象鼻杯」を体験。ハスのほのかな香りでなかなか乙な味に?!(7月26日)



クッキングって、楽しいー!
市内10小学校が参加した「子ども料理コンテスト」。なすツナぎょうぎ、トッキッキの杏仁クリームなど、工夫を凝らしたおいしい料理が出来ました。(8月5日 取材/市民リポーター・桑野なみさん)

天地人の舞台へいざ出陣!

県内外から450人が参加した「愛・天地人ウォーク」。三島地域逆谷の寛益寺など直江兼続ゆかりの地に立ち寄り、戦国の世に思いをはせていました。(7月25日)



ハスの葉も歓迎

和島地域の小学生が綿打の堤でカヌー体験。指導を受けて、スイスイと水面を進む子どもたちを、堤に浮かぶハスの葉が歓迎していました。(8月9日)



収穫が楽しみだゾウ

栃尾地域の一之貝地区で、5月に植えた田んぼアートが見ごろです。朝紫や赤もちなどの古代米で描いた「とっぴー」と「ゾウ」の姿や「一之貝」の文字が浮かび上がり、住民の目を楽しませています。(8月12日)

太陽の恵みをガブリっ
小国地域のひまわり保育園の園児がトマトの収穫を体験。採れたトマトをその場でガブリ。甘酸っぱいお楽しみ。(8月4日)



涼しい夏を研究中

越路地域の来迎寺駅周辺で、長岡技術科学大学の研究室が打ち水の効果を検証。雨水やお風呂の残り湯、消雪パイプを使って水をまくと、路面の温度は10℃下がり、空気もひんやり。(8月9日)

再び山古志で

新春の箱根駅伝で総合優勝した東洋大学陸上競技部が、今年も山古志で「山越え」の合宿。連覇に向けて起伏のある山道でトレーニング。(8月17日)



地域のいきいき
まちのほつとフォト